

園福線の運行を新たな事業者へバトンタッチ ～利便性向上&運賃値下げも実施 4月1日から～

- 京都府、福知山市、南丹市、京丹波町は、路線バス「園福線」の運行継続に向けた事業計画を策定し、本日付で国土交通大臣から認定を受けましたのでお知らせします。（都道府県を含む複数自治体が共同で作成した計画の認定は全国初）
- 新たな事業者による園福線の運行は、4月1日から開始されます。

1 事業計画

計画名：「園福線地域旅客運送サービス継続実施計画」
認定日：令和6年3月1日
運行開始日：令和6年4月1日

2 運行事業者

【福知山市域】

京都交通株式会社（大阪市淀川区、代表取締役 澤 志郎）

【福知山市域（旧三和町の一部）、南丹市域、京丹波町域】

有限会社中京交通（京都府南丹市、代表取締役 野中 好）

3 運行の概要

(1) 運行路線（別紙）

路線の延伸（福知山駅～福知山市民病院間）や停留所の追加（ミニフレッシュ三和店前）を行い、利便性を向上

(2) 運行本数

現行のダイヤと同水準の運行を確保

- ・ 福知山駅～丹波大身間 上下各5本→上下各4本
(午前6時台で上下1本ずつ減)
- ・ 桧山～丹波大身間 上下各5本→上下各5本
- ・ 園部駅東口～桧山間 上下各8本→上下各10本
(午前9時台～12時台で上下2本ずつ増)

(3) 運賃

- ・ 現行よりも運賃を値下げし、通学生などバス利用者の負担を軽減
- ・ 運賃体系を10円単位から50円単位へ変更し、全区間で運賃を値下げ

| | |
|----------------|-----------------------|
| 園部駅東口～福知山駅間(※) | 2,170円→1,800円 (▲370円) |
| 園部駅東口～桧山間 | 810円→600円 (▲210円) |
| 桧山～菟原間 | 680円→500円 (▲180円) |
| 菟原～福知山駅間 | 940円→700円 (▲240円) |
| 福知山駅～市民病院間 | (新設) 200円 |

(※) 桧山・菟原で乗り換えした場合の運賃

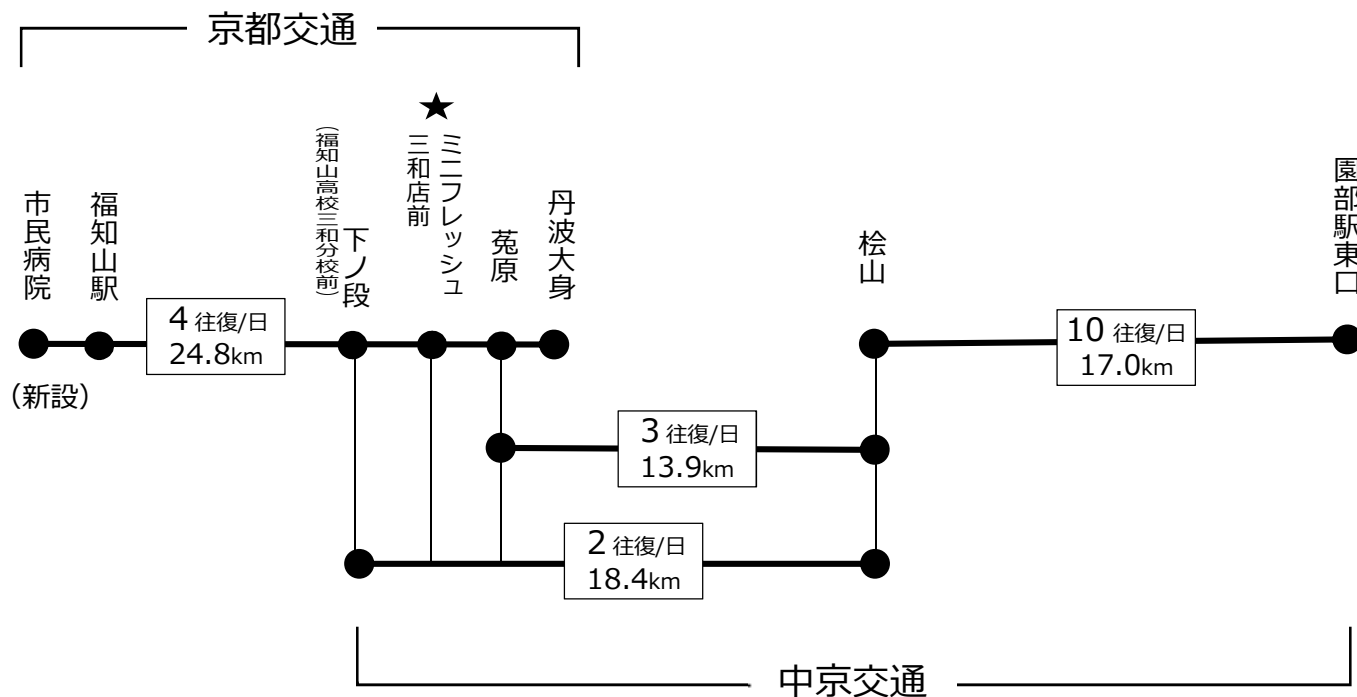
【本報道発表に関するお問合せ】

建設交通部交通政策課 課長 笹井 淳 TEL 075-414-4356
課長補佐兼係長 五十嵐 和彦 TEL 075-414-4359



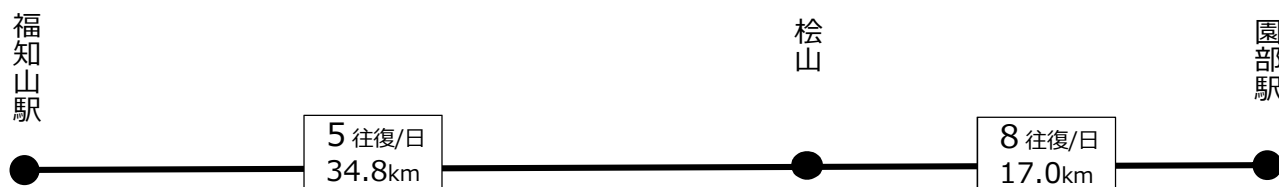
★園福線の運行の概要（運行路線）

令和6年4月1日～：京都交通(株) + (有)中京交通



★ 停留所追加

(参考) 令和6年3月31日まで：西日本ジェイアールバス



※R4年4月に減便（福知山～榎山：7→5、榎山～園部：13→8）